

「ふじかん」とは、「藤田医科大学看図アプローチ研究会」の略称です。2023年8月に第1回目が開催されました。その後2・3・4回と、藤田医科大学の先生方が主体となって研究会を重ねてきました。5回目となる今回は、鹿内信善先生がファシリテーターとなって行われました。最初に「きゅうちゃん」を活用しながらオーガナイザー理論について学びました。さらに看図アプローチオーガナイザー法を用いた看護の授業を体験しました。看図アプローチは学習者の脳にスイッチを入れ、学習者の脳を気持ちよく回転させてあげる効果的な方法であることを十分に納得いただける学習機会になりました。新しい授業アイデアも生まれ、大変有意義な研究会となりました。



研究会のあとはサプライズで教室を訪問し、看図アプローチを活用しながらカンファレンスを行っている学生さんたちの様子を参観しました。看護実習のことや、実際にカンファレンスに活用されている「きゅうちゃん」のことについてお話ししたり、記念撮影したり、楽しいひとときを過ごさせていただきました。「きゅうちゃんの生みの親」が私（石田）なら、学生さんたちは「きゅうちゃんの育ての親」かもしれません。今後も「きゅうちゃん」が学生さんたちの思考を「変幻自在」にしていくことを願いたいと思います。藤田医科大学の学生のみなさん、ありがとうございました！

